

主催：研究・イノベーション学会関西支部

共 催：関西産業活性協議会（KIAC）、日本設計工学会関西支部

第9回研究会（第142回）のご案内

今回は、年間研究テーマ「イノベーションと地域創生」のもと、「松下幸之助翁の経営理念を学ぶ」をサブテーマに、パナソニックミュージアム見学会を企画しました。皆様方多数のご参加を期待します。

趣旨：近年、大企業によるデータ改竄、隠蔽と言った不祥事が相次いで、これまで日本が築いてきた高い技術力への信頼が揺らぐ事態となっている。大規模災害、海外からの技術攻勢の波に晒され続け、かつ国際規格の包囲網に囲まれている日本の危機を脱するために、もう一度、倫理に裏付けされた技術、新たな発想力、経営の原点に立ち返って考える必要がある。前回の講演で「松下幸之助翁の経営理念」を学ぶ機会を得ましたので、今回はそれを具現化したパナソニックミュージアムを見学します。見学会、交流会はすべて関西産業活性協議会（KIAC）の有力部隊であるチャレンジ企業支援隊の副理事長阪本徳男様にお世話いただきました。阪本様は松下電器 0B でビデオ事業部、イギリス松下電器、本社ハイビジョン事業推進室、松下電器（中国）有限公司等を勤務された方で、今回団体入場申込の他、一般の方は入ることが困難なワンダーラボ見学と松心会館での交流会も、可能になった次第です。

見学会プログラム：定員：40名（団体申込）

日時：2019年5月23日（木）14：00～16：20

見学先：Panasonic ワンダーラボ・大阪

パナソニックミュージアム（松下幸之助歴史館、ものづくりイズム館）、
<https://www.panasonic.com/jp/corporate/history/panasonic-museum.html>

集合：京阪電車西三荘駅 改札出口 13時55分

Panasonic ワンダーラボ・大阪は京阪電車西三荘駅前、徒歩2分、入門手続き後
入場、下記案内地図参照

- (1) 14時5分～15時00分 ワンダーラボ・大阪 見学
出門手続き後徒歩で移動
- (2) 15時15分以降（～16時30分） 松下幸之助歴史館、ものづくりイズム館 見学
（どちらからでも自由に見学）、なお4/22～6/29「創業者メモリアルウィーク特別展」
松下幸之助『道は無限にある』～新しいパナソニックとしての第一歩～開催中
- (3) 16：35頃松下幸之助歴史館、松下幸之助翁寿像前にて記念撮影、
16：40頃見学会終了
（16：45頃交流会参加者は松心会館まで徒歩（約15分）で移動、又は西三荘駅（16：48発）
（京都方面一駅先）門真市駅から徒歩5分、下記地図参照）

2. 交流会

日時：2018年5月23日（木）17:00~18:20

会場：パナソニック企業年金基金 松心会館 <http://nenkin.jpn.panasonic.com/kaikan/>

内容：松花堂弁当+α+飲み放題（会場使用料含む）

解散：18:20（松心会館の最寄駅 京阪電車門真市駅までは徒歩で約5分）

参加費：見学会無料、（交流会 3,000円当日会場にて頂きます）。

参加申込： [第9回研究会]と明記の上、お名前、所属、及びワンダーラボ・大阪見学（参加者名簿提出）、パナソニックミュージアム見学（団体参加者名簿提出）、交流会（松花堂弁当申込）に分けて、E-mail または Web サイトよりお申込み下さい。

（締め切り）5月10日（金）厳守でお願いします。

（申込先）：研究・イノベーション学会関西支部

副支部長（事務局の長）西原一嘉、E-mail:nisihara@osakac.ac.jp

ワンダーラボ・大阪、パナソニックミュージアム（松下幸之助歴史館、ものづくりイズム館）、松心会館 案内地図（PCで拡大できます）

